

群馬県立歴史博物館 特集展示「古墳時代ぐんまの国宝埴輪と東博埴輪」

展示の見どころ

- 東京国立博物館(東博)に所蔵されている、群馬県ゆかりの埴輪3体が「里帰り」
- 綿貫観音山古墳(高崎市)から出土した国宝指定埴輪との「共演」が実現
- 埴輪造形の豊かさと古墳時代東国の輝きを実感、出土古墳の最新情報も紹介



藤岡市白石稻荷山古墳
埴輪 切妻造家



太田市四ツ塚古墳
埴輪 盛装の男子



高崎市上芝古墳
馬形埴輪

(いずれも東京国立博物館所蔵 出典 ColBase(<https://colbase.nich.go.jp/>))

展示の概要

- 会期** 令和6年10月22日(火)～令和7年5月25日(日)
- 会場** 県立歴史博物館 国宝展示室
- 開館時間** 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日** 月曜日 (月曜が祝日・振替休日・群馬県民の日の場合はその翌日)
12月29日(日)～1月3日(金)、展示準備期間等
- 観覧料** 常設展示の観覧料でご覧いただけます
(一般300円、大高生150円、中学生以下無料)
※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人は無料
※群馬県民の日(10月28日)は無料

・取材は随時受け付けますのでご連絡ください。(担当：飯田・柳澤)

東京国立博物館
特別展「はにわ」にて
当館保管の埴輪や
副葬品も展示中です。



【問い合わせ先】群馬県立歴史博物館
〒370-1293 群馬県高崎市綿貫町992-1
TEL.027-346-5522 FAX.027-346-5534



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

